

「P 2 から議案のつづき」

- 遠野市中小企業振興資金融資あっせん条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市中小企業振興資金融資あっせん条例の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市宮守町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市民センター条例の一部を改正する条例の制定について
- 遠野市過疎地域自立促進計画の策定について
- 辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の策定について
- 岩手中部広域行政組合規約の一部変更の協議について
- 市道路線の廃止、認定、変更について
- 平成18年度遠野市一般会計予算
- 平成18年度遠野市国民健康保険特別会計予算、老人保健特別会計予算、介護保険特別会計予算、ケーブルテレビ事業特別会計予算、浄化槽事業特別会計予算、宮守町簡易水道事業特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、下水道事業特別会計予算
- 平成18年度遠野市水道事業会計予算
- 遠野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 佐々木ケイ子氏
- 遠野市農業委員会委員の推薦について 石川洋氏、新田佐悦氏、佐々木正子氏、菊池信子氏
- 岩手中部広域行政組合議会議員の選挙 松田初、石橋達八、菊池功明

討 論

（反対）

及川昇一議員 ▽職員の削減、給与の引き下げは地域経済に影響を与える。▽市長は公平を言うが、区長手当の不公平が当然視されている。▽宮守地区の水道料金の大幅引き上げは認められないことから反対する。

（賛成）

菊池一勇議員 二つの個性が融合し「永遠の日本のふるさと」を目指す18年度予算である。大局的見地からの施策が提案されており、市民の期待感に応える「公平・公正・公開」が一層進められる事を期待し賛成する。



菊池 邦夫 議員

市長の政治姿勢は

【質問】 総合力を生かし一つひとつの施策を確実に推進し、市民の生活が豊かなものになるよう努力してほしいが、財政危機の打開策をどのように進めようとしているのか。

【市長】 国の三位一体改革等により、財源が減少することは否めない。歳入の的確な確保、さらなる歳出の抑制を図っていかねばならない。経営改革大綱実施計画、定員管理計画等の実施により改善を進める。

【質問】 急激に進む少子化は、本市にとっても深刻な問題であり、子育てができる環境づくりが大切である。産婦人科医師確保や就学前の保育・教育をしっかりと保障していくということが重要であると考えられるが、どう取り組むのか。また、第2子以降の保育料の免除の考えはないのか。

【市長】 県立遠野病院産婦人科医師確保については、国県の関係機関に要望し、遠野病院と連携しながら取り組んできたが、配置に至っていない。開業医の招致を含めた具体的な活動に努めていきたい。既存の少子化対策、子育て支援事業の見直しと新たな事業構築に向けた「少子化対策・子育て支援総合プラン」の策定の中で検討していきたい。

【質問】 総合計画策定の取り組みはどうなっているのか。また、18年度実施計画事業の中で最も重要なものは何か。

【市長】 新市まちづくり計画を土台として平成18年度から10年間の計画で、基本計画は9月までに策定する。18年度事業としては、新市の一体感の速やかな情報の共有を図るため、宮守エリアケーブルテレビ拡張事業を計上した。



県立遠野病院等の医師確保が望まれる